

2021年度 秋期研究発表会
粉体技術セッション・シンポジウム・IP 奨励賞受賞講演
参加募集

開催 10月13日(水) 参加申込締切 10月8日(金)

2021年度秋期研究発表会を APT2021 ならびに日本粉体工業技術協会の国際粉体工業展大阪 2021 に合わせて下記のとおり開催いたします。本年は、BP (ベストポスター) 賞対象講演は APT2021 (10月11日～14日) との共催として、粉体技術セッション (技術賞対象講演) は日本粉体工業技術協会との併催として実施します。IP 奨励賞受賞講演は粉体工学情報センターが設ける学術奨励賞受賞者講演です。

開催日：粉体技術セッション 2021年10月13日(水) (BP 賞対象講演は APT2021 開催期間内)
場所：インテックス大阪 センタービル2階 国際会議ホール
〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目5番102号 (<http://www.intex-osaka.com>)
(BP 賞対象講演は、APT2021 開催会場)

申込締切：10月8日(金)

申込方法：以下の Web サイトからお申込み下さい。

※お申し込みの方には、講演要旨集のダウンロードサイトをご連絡します。

※郵送、Fax、E-mail 等での受付は行いませんのでご注意ください。

申込先：粉体技術セッション・シンポジウム・IP 奨励賞受賞講演 <http://www.sptj.jp/event/aki/>
※BP 賞対象講演については APT2021WEB サイト (<https://apt2021.org>) をご参照ください。

参加費：粉体技術セッション・シンポジウム・IP 奨励賞受賞講演は無料

粉体技術セッション概要：

本セッションは、技術開発、製品開発、各種データ、現場での実践的な取り組みなど、応用技術をテーマとして、産・学・公が一体となって活気にあふれる意見交換の場とすることを目指しています。本セッションは、“技術賞”対象講演であり、発表の内容および方法について、特に優れていたと認められる講演に授与します。独自性とアクティビティをアピールする場としてご活用ください。このセッションで発表を希望される方は、講演種別から粉体技術セッションをお選びください。既発表・未発表については問いません。なお、受賞者表彰式は、国際粉体工業展大阪 2021 のレセプション中に行います。

お問い合わせ先：一般社団法人粉体工学会

(〒600-8176 京都市下京区烏丸六条上ル北町181 第5キョートビル7階)

TEL:075-351-2318, FAX:075-352-8530 E-mail: office@sptj.jp

講演プログラム (座長名に関しては、一部交渉中の方が含まれます)

10月13日(水)

(11:00~11:25) 【IP 奨励賞授賞式】
【粉体工学会功績賞授賞式】

【粉体工学情報センターIP 奨励賞 受賞講演】

(11:30~12:00) (座長：野村 俊之)

機能性微粒子の精密合成と規則的集積化プロセスに関する研究

(京都大) 渡邊 哲

(12:00~12:45) <昼休み>

◎粉体技術セッション (講演 15 分, 討論 5 分)

(12:45~13:45) (座長：後藤 邦彰)

T-1 (研究報告) 粒子特性が異なる過塩素酸アンモニウムを用いた固体推進薬の燃焼特性に及ぼす
ナノ酸化鉄の触媒効果

(防衛大) ○甲賀 誠, 能島 隆太郎, 太田 悠介

T-2 (技術報告) 連続晶析装置リアクタライザー

(徳寿工作所) 原田 諒

T-3 (技術報告) アイリッヒミキサーを用いた微細造粒処理 (第 3 報)

(日本アイリッヒ) 長尾 在将

(13:45~13:50) (休憩)

(13:50~14:50) (座長：佐藤根 大士)

T-4 (技術報告) 動的粒子像分析装置の技術紹介

(ホソカワミクロン) ○高橋 達也, 笹辺 修司

T-5 (技術報告) 有機溶剤対応型湿式篩分け評価装置の技術紹介

(ホソカワミクロン) ○赤井 涼人, 松下 孝夫, 笹辺 修司

T-6 (研究速報) ホッパーの排出挙動における DEM を用いた予測モデル構築

(構造計画研究所) ○パラニスワミィ チトラ, 山口 賢司, 渡辺 香

(14:50~15:00) (休憩)

◎シンポジウム 「湿式粉体操作・プロセスの最新動向」

(15:00~16:40) (座長：後藤 邦彰)

(S-1) 15:00~15:30 液相法による酸化物粒子合成と反応場制御

(九州大) 稲田 幹

(S-2) 15:35~16:05 スラリーの可逆的分散凝集状態制御

(兵庫県立大) 佐藤根 大士

(S-3) 16:10~16:40 ウェットコーティングプロセス及び固体微粒子分散液の流動シミュレーション

(MPM 数値解析センター) 安原 賢